



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：サウジ・アラムコ社所有タンカーのシージャック（11月25日付現地各紙）

1. 24日、アブドゥラー国王は、ジッダにて主催した定例閣議で、海賊行為のような犯罪行為にいかに対応するかについて協議を行い、ソマリア沖での海賊行為の多発に対して懸念を表明した。
2. ムーサ・アラブ連盟事務局長は、「アフリカの角」でのエスカレートする海賊行為はアラブ諸国の治安・権益・経済に悪影響を与えるものであり、アラブ諸国は対処のために各国の海軍を導入すべきであると述べた。また、同事務局長は、アラブ連盟憲章の精神に基づいてアラブ共同軍を確立すべきであると述べた。
3. 「Sirius Star」をシージャックしたソマリア海賊リーダー格の Sayeed は、身代金は2500万ドルであるとし、1億ドル相当の価値があるタンカーの武力による救出行為に対して警告を発した。一方で、拘束されている25名の乗組員に害を及ぼす意図はないと語った。